



人との絆を大切に

私は、男女共同参画に関する女性の社会参加の促進をはじめ、高齢者福祉や子育て支援の推進、消費生活や防災など安全安心に暮らせる地域づくり、各種団体と連携して暮らしの視点に立っていただきます。10年余りになります。

過去には、ボランティアという活動の中でさえ「女なんかいない」とか「おれの命令に従え！」と男性から耳を疑うような言葉を投げ掛けられたことがあり、腹立たしく思った一方で、そのような意識をとて悲しく思いました。最近では「なぜ私

がやらなければいけないの？」とか「ボランティアには参加しません！」という若い方も増えてきました。自分の趣味や好きなイベントには積極的に時間を

つくりたいと思っても、ボランティアとなると途端に足が重くなる。これも個を大事にする時代の表れで仕方ないのかなと思ったりもします。

「よへやつてゐねえ」「旅行や

趣味など悠々自適に過ごした方がいいでしょう」と言われることもありますが、いろんな人と関わることは、私を日々成長させてくれます。

自分の人生で学んだことは、「基本は何事も人」ということ。人との絆をどう構築するかで全てが決まると言っても過言ではないと思います。人間関係の構築がうまくいかなかったときに重大な事故や事件が起こってしまうと思います。

持つべきは仲間。たくさんの人との縁に恵まれ、今の私があります。これからは勉強を続け、自分の知らない社会に参加していきたいと思えます。自分一人では決まることが多く、人と関わることでたくさん実現できています。感謝の限りです。

持たせたいと思えます。自分一人では決まることが多く、人と関わることでたくさん実現できています。感謝の限りです。



土岐市男女共同参画懇話会委員
三輪やよい

〈他人事じゃない!? 怖~いトラブル〉

消費生活のお話

まちづくり推進課(内線185)

ネットショップでの通販トラブル

インターネット通販サイトでブランドの財布が市販の価格より安く販売されているのを見つけた、限定5点だったのですぐに注文しました。しかし、お金を支払った後に届いた商品は偽物で、メールで返品できるか聞いても返信がありませんでした。このような場合の返品方法や返金についての問い合わせをよく受けます。

通販販売にはクーリングオフ制度が適用されません。事前に返品・交換条件を必ず確認しましょう。法律では事業者の住所、電話番号、責任者の記載が義務付けられています。メールアドレスしか記載が無い場合は要注意です。また、前払いしたのに商品が届かないこともあります。注文時の画面をプリントアウトしておく、何かトラブルがあったときの備えになります。

そもそもブランド製品が格安で販売されていること自体、おかしいと疑って掛かりましょう。

何かおかしいと思ったら、消費生活相談窓口または通販110番まで気軽に相談ください。

通信販売に関する相談窓口 通販110番
(03-5651-1122)
日本通信販売協会
JADMA (ジャドマ)

消費生活相談窓口

日時 月~金曜日 午前9時~午後4時 (予約優先)

場所 まちづくり推進課 (文化プラザ隣)

※相談には、できるだけ契約者本人がお越しください。

